



快挙！F.C.Lab (理科部)
全国総合文化祭 最優秀賞

8月7日(火)～9日(木)に長野県で開催された全国総合文化祭の研究発表物理部門で飯島野乃花さん(小野中出身)と上原由香莉さん(藤岡北中出身)が最優秀賞を受賞しました。群馬県の高校生が物理部門で最優秀賞を受賞するのは初のことであり快挙です。

二人は「シャウティングチキンはなぜ悲壮な叫び声をあげるのか」という音に関連したテーマで堂々とした発表を行いました。

飯島さんは「どの学校の発表もレベルが高く、将来を見据え発表内容で勉強になりました。」、上原さんは「発表練習は頑張りましたが、最優秀賞をとるには思っていたので驚いたけれど、うれしかったです。」と誇らしそくに感想を述べてくれました。



表彰式後の飯島さんと上原さん



今回の受賞に貢献した
シャウティングチキン

おなかを押すと悲痛な
叫び声をあげるなんと
もかわいい？不思議な？
にわとりのおもちゃです。

和太鼓部

関東地区高等学校和太鼓選手権 銀賞

8月22日(水)に神奈川県で関東地区高等学校和太鼓選手権が開催されました。各県から16チームが参加し、レベルの高い演奏を披露する中、本校は銀賞を受賞しました。

部長の木村佳那さん(小野中出身)は、「自分たちらしい演奏ができました。今までで一番のぞきだったと思います。私たち3年はこれで引退ですが、後輩たちには自分たちを越えてほしいです。」と力強く語ってくれました。



大会会場での和太鼓部員

水泳部

県高等学校新人水泳競技大会 入賞

8月24日(金)に敷島公園水泳場で県高等学校新人水泳大会が開催されました。男子50m自由形で川端志門くん(玉村南中出身)が第2位、女子200m個人メドレーで根岸晏子さん(玉村南中出身)が第2位に入賞しました。

川端くんは「調整が上手くできていなくて心配だったけれど、タイムが出たのでよかったです。これからはもっと練習して関東大会に行けるように頑張りたいです。」、根岸さんは「タイムはあまり良くなかったけれど、入賞できたことは素直にうれしいです。」と感想を述べてくれました。

夏休み職業体験

夏休みを活用し、藤中生は様々な分野の職業体験に参加しました。市役所や病院、保育園などで仕事を体験し、やりがいや厳しさを学びました。

中村真菜さん（藤岡北中出身） 藤岡市役所で職業体験

私は藤岡市役所のスポーツ課で職業体験をしました。学童や健康づくり教室で子どもたち、高齢者の方々と一緒にスポーツをしたり、スポーツ大会の準備を手伝ったりしました。

市民の方々と直接関わる仕事が多いと思っていましたが、プログラムの作成などパソコンを使う仕事が多く、私たちの生活から見えないところでたくさん仕事があるとわかりました。

今回体験してみてやりがいや楽しさを感じ、将来目指す職業として魅力が高まりました。



根岸さくらさん（藤岡東中出身） 動物病院で職業体験

私は動物病院で犬の治療の見学や入院犬のお世話をしました。普段できない体験や見られないところを見ることができて良い経験になりました。

また、犬によって性格が違うので、診療の時におとなしくさせたり、あばれる場合は押さえるのが大変でした。

私はトリマーという仕事に興味を持っていますが、今回実際にトリミングを見てよりなりたいという気持ちが強くなりました。

夏休みオープンスクール実施 ～中学生が授業・部活動体験～

8月10日（金）に中学生を対象としたオープンスクールを開催しました。学校の雰囲気や中学校との違いを知ってもらうため、授業や部活動の体験を実施しました。

今回200名を超える中学生の参加があり、「先輩が楽しく過ごしていて、夢を叶えるのに良い学校だと思った」「理数科は県内で2校しかなく、貴重な学校だとわかった」「設備もしっかり整っていて、とても勉強や部活動がしやすいと思った」といった意見をいただきました。

参加して下さった中学生のみなさん、保護者の皆様ありがとうございました。

10月6日（土）にも入学説明会・部活動体験を予定しています。参加申し込みは、各中学校を通して受け付けています。参加希望の方は各中学校にご相談ください。

$3\frac{5}{8} \times 5$
 $\square + \div$

藤岡算学塾

～数学のおもしろさ伝える～

$\angle 6 \times \Delta$
 $\frac{2}{3} \sqrt{7}$
 $\perp 2$

8月20日（月）から5日間、藤岡市教育委員会主催の「藤岡算学塾」が藤岡市総合学習センターで開催されました。市内の小中学生が算数・数学の面白さに触れ、難問に挑戦しながら算数・数学への興味を向上させることを目的とし実施されています。市内の中学校、高校の教員が講師を務め、本校の小池教諭も「場合の数」というテーマで講義を行いました。

また本校2、3年生がボランティアとして参加し、数学検定の問題にチャレンジする中学生をサポートしました。参加した山田紗瑛さん（倉賀野中出身）は、「中学生のやる気や問題を解く力がすごいと思いました。人に教えることは難しく、どうやってわかってもらうか悩みながら活動しましたが、わかってもらえた時はとてもうれしかったです。」と感想を語ってくれました。



問題を解く中学生をサポート



中学生を案内する生徒会役員